

部活動紹介!

第2弾!

好文学園 弓道部 について、

部長の 古水愛子さん が答えます!

Q1. 正直、練習ってキツイですか？

稽古は正直大変で、楽ではないです。精神的にも体力的にもしんどいなど感じることはありますが、チームで立てた目標や、取り組みが成功すると、成長できたなど感じます。一度、稽古を終えると、先輩後輩関係なく和気藹々と話をしたり、分からないところを質問したり、メリハリをつけていますので非常にやりがいがあります。大変な日々ですが達成感を味わうことができ、満足度はとても高い集まりですよ。

Q2. 人間関係ってどんな感じですか？

3年間、一緒に過ごす同期とはよきライバルでもあり、何でも悩みを打ち明けられる相談相手でもあります。先輩にも悩み事を聞いてもらったり相談させていただくことによって気持ちが晴れたり、時にはライバルとして競い合ったりして、双方にとって良い刺激となります。また、卒業生の先輩が多数いらっしゃるのので弓道のこと以外にも、人生のことや将来のことなどアドバイスをいただけます。

Q3. なんでその部活に入ろうと思ったんですか？

入部した理由はたくさんありますが、一番は弓を引く姿や、先輩方の袴姿に憧れを抱いたからです。体験では、先輩方に優しく接していただき、不安な新入生には優しく声をかけている姿を見て、私もそのような先輩になりたいと思ったのも理由の一つです。また、弓道場の雰囲気や先輩方の弓道に取り組む姿を見てカッコイイと感じました。今は更なる高みを目指し、礼儀作法を身につけた素敵になりたいと決心し、日々稽古しています。

Q4. 部活をしていて楽しいことって何ですか？

部員のみなどと一緒にいることが一番楽しいです。もちろん弓を引くことも楽しいですし、試合で力を発揮するための稽古も、楽しく過ごす休憩時間も充実しています。文武両道を目指しているのでも、試験勉強や課題など、以前に比べて要領よくできるようになりました。みんなという時間もたくさんあり、高校生活でしか味わえない経験ができます。そして、チームの成長や自分の成長が目に見えて感じることができ、とてもうれしいです。

第3弾もお楽しみに!

部活動紹介!

第2弾!

好文学園 剣道部 について、

部長の 中野琴音さん が答えます!

Q1. 正直、練習ってキツイですか？

練習が辛いのは当たり前のことです。他の部活もだと思えます。辛い練習を乗り越えてこそ、良い結果が出ます。もしそれで良い結果が出なかったとしても、辛い練習に耐え抜いたという事実が、自分自身の成長に繋がるので、頑張った分自分のためになります。

Q2. 人間関係ってどんな感じですか？

部活中は上級生が下級生に足りない部分を指摘するなどの厳しい面が見られます。しかし部活が終わってからの帰りなどは、誰が先輩で誰が後輩か分からなくなるくらい、和気藹々としながら皆で楽しく帰っています。上下関係はあるものの、皆とても仲良くしています。

Q3. なんでその部活に入ろうと思ったんですか？

私は小学校1年生から剣道をしており、高校では剣道部に入ることは決めていました。剣道をやりたいだけなら、他の学校でも良かったのですが、好文の剣道部は他の学校よりもダントツで部の雰囲気や和やかで楽しそうだと感じました。だから、私は好文の剣道部に入部しました。

Q4. 部活をしていて楽しいことって何ですか？

もちろん、一番は結果を残せたときですが、大会前ではない時には部活を早めに切り上げて、芝生でピザやお菓子を持ち寄ってお花見をしたり、バーベキューをしたりします。楽しいことが年に数回あるので、毎日の部活も頑張れます。

第3弾もお楽しみに!

部活動紹介!

第2弾!

好文学園 ゴルフ部 について、

ゴルフ部の 大久保柚季・國分彩那さん が答えます!

Q1. 正直、練習ってキツイですか？

重いキャディバッグを担いでラウンドをする時はキツイ時もありますが、体力作りの一環だと思えばキツくありません。夏の暑い日や冬の寒い日、雨風の強い日に対応したり、その日の自分の調子を考えながら練習するのは、キツイのと同時に楽しい所でもあります。

Q2. 人間関係ってどんな感じですか？

同級生は昔からのライバルであり、一番仲の良い親友です。先輩・後輩の上下関係は厳しくなく仲良しです。挨拶はしっかり実践しますが、それ以外は楽しく部活ができる、とてもアットホームな関係です。

居心地の良さを心がけ、なおかつ、みんながライバル意識を持って一生懸命練習しています。

Q3. なんでその部活に入ろうと思ったんですか？

先輩方が優しく、部活の雰囲気がとても良く、楽しくラウンドができたからです。

また、他校や他の部活と違って、少人数制のメリットがあるのと、自分で考え判断し行動することができる体制なので、自己成長につながると考えたからです。

Q4. 部活をしていて楽しいことって何ですか？

普段、練習で取り組んでいたことが、試合で発揮できて良い結果を残せた時がゴルフをやっていて良かったと思える時です。ゴルフは上手いかなことが多いので、上手い時はとても楽しいです。個人競技ではあるけれども、ラウンド中や移動時にみんなとコミュニケーションがたくさん取れて切磋琢磨しながら活動することが、部活動としての楽しみです。

第3弾もお楽しみに!

部活動紹介!

第2弾!

好文学園 少林寺拳法部 について、

部長の 東愛生さん が答えます!

Q1. 正直、練習ってキツイですか？

少林寺拳法は体力や肺活量を使うためアップトレーニングでは短距離だけでなく長距離も走ります。週に1回トレーニングルームで筋トレも行います。慣れないうちは大変ですが、夏を過ぎると体力がついてくる実感が出てきます。

少林寺拳法の技もレベルが上がるにつれ難しくなっていきます。最初はゆっくりと考えながら技をしますが、次第に体が覚え、自然に体が動くようになってきます。

Q2. 人間関係ってどんな感じですか？

同級生同士の仲が良く、学年間の上下関係もしっかりしています。練習中は互いに切磋琢磨しながら、大会に向けて真剣に取り組んでいます。一方で、部活後は楽しくガールズトークで盛り上がることもあります。卒業した先輩方もよく練習に来ていただいています。

Q3. なんでその部活に入ろうと思ったんですか？

小学生で空手をしていたので、同じ武道である少林寺拳法の体験入部をしました。そのときの部活内の雰囲気がとても良く、先輩方が優しく指導してくださったので、少林寺拳法部に入部することを決めました。

Q4. 部活をしていて楽しいことって何ですか？

大会で演武をやり切ったときです。また、夏季休暇中には大阪府の少林寺拳法部が集まって合同合宿を行います。大会が近い時には校内合宿をすることもあります。もちろん練習は大変ですが、練習後は全員で食事を作り、楽しくおしゃべりをして親睦を深めます。

第3弾もお楽しみに!

部活動紹介!

第2弾!

好文学園 ソフトテニス部 について、

部長の 森崎萌さん が答えます!

Q1. 正直、練習ってキツイですか？

試合で勝ち上がるために練習をしているので練習がキツイと感じることは多々あります。しかし、一緒に頑張ってくれる仲間の存在や、以前までできなかったことが練習で乗り越えることができたときには達成感を得ることができるので、キツイ練習も耐えて毎日頑張ることができます。

Q2. 人間関係ってどんな感じですか？

社会に出たときに必要とされる人間になるために、礼儀や言葉遣いなど先輩後輩の関係はしっかりあります。ただし、試合になると先輩後輩の壁はなくプレーをしています。そうしてチーム全体が信頼を深めています。卒業された先輩が練習や試合に足を運んでくださり、相談に乗ってくださります。同級生は家族より一緒にいる時間が長いので、お互いに深く理解ができています。

Q3. なんでその部活に入ろうと思ったんですか？

部活動体験に参加したときに、とても活気があって礼儀正しく、一緒に練習していると自分もやる気が湧いて、このチームでプレーがしたい!と強く思いました。また、テニス部は短髪です。私は抵抗はありませんでしたが、本気でテニスがしたいという気持ちを皆が持っているのでこれくらいは我慢ができると聞いて、その先輩の姿がかっこよく見え、入部しようと決めました。

Q4. 部活をしていて楽しいことって何ですか？

部員とお昼ご飯を食べたり、喋りながら帰ったりすることも楽しいですが、やっぱり一番楽しいのは試合です。自分がポイントを決めてペアと喜ぶ瞬間はとても楽しく、今までのしんどい練習もやっていて良かったと感じます。特に団体戦では部員全員で挑むので応援がとても盛り上がり、試合に出ていると出ていなくてもポイントが決まると皆で喜ぶことができるのでとても楽しいです。

第3弾もお楽しみに!

部活動紹介!

第2弾!

好文学園 バスケットボール部 について、

副部長の 河村優花さん が答えます!

Q1. 正直、練習ってキツイですか？

毎日練習や休日も試合があったり、好文学園はセットプレーが多くて頭を使うプレーが多いので覚えたり考えたり、心身ともに辛いことが多いと思いますが日々の練習で身体が自然に動くようになり、しんどくてもみんなで励まし合いながら頑張っ乗り越えています。

Q2. 人間関係ってどんな感じですか？

先輩後輩と上下関係は勿論ありますが、総体的に仲良くして、上手いかなかった時にはみんなで励まし合ったり、同期のみんなは相談とかも乗ってくれたりお買い物やご飯を食べに行ったりしています。そして、卒業生とも連絡をとっていたり、練習や試合を見に来て下さった時は沢山喋ったりして仲良くさせてもらってます。

Q3. なんでその部活に入ろうと思ったんですか？

中学生の時に好文学園以外にも、数多くの高校に見学や練習参加には行っていたんですけど、好文学園がどこの高校よりも凄く輝いていて、面白くて、プレーがとてもワクワクするようなプレーばかりで圧倒されて、かっこ良くて『ここで全国に行きたいな』ってとても強く思ったからです。

Q4. 部活をしていて楽しいことって何ですか？

基本的にみんなと一緒にいると何をしていても楽しいですが、なかでもシューティングをしている時は同じコートにいる仲間と喋りながらするのも楽しいし、練習や試合でプレーが上手くいった時に仲間とハイタッチなどして喜び合ったり、上手くプレーが行かなくてもお互いの意見を喋って解決するのも楽しいです。

第3弾もお楽しみに!

部活動紹介!

第2弾!

好文学園 バレーボール部 について、

部長の 中田彩音さん が答えます!

Q1. 正直、練習ってキツイですか？

きついですが、その練習をやり続けることでできるが増えます。

そして仲間で声をかけ合い、励まし合うことで仲間との信頼関係ができ、達成感があります。きつい練習だけではなく、楽しい練習もあります。

Q2. 人間関係ってどんな感じですか？

上下関係はしっかりしていますが、プレーのことなどは先輩後輩関係なく個々の意見もしっかり言い合い、思ったことを話し合います。

ですが、練習前や練習後などの時間は笑いが絶えないチームです。

一緒に長い時間過ごすことで家族のような存在になります。

Q3. なんでその部活に入ろうと思ったんですか？

中学3年生で部活動体験に来た際に、ボールを必死に追いかけて繋ごうとする先輩の姿を見て、自分もこうなりたいと思いこの学校のバレーボール部に入ろうと思いました。

Q4. 部活をしていて楽しいことって何ですか？

バレーボールはチームワークが必要です。なので、信頼関係を築き上げながら切磋琢磨できる仲間を作り、できないことがあれば誰かに聞いて互いに練習に励み、皆のおかげで出来ないことが出来るようになった時には自信がついて楽しいです。その他にも仲間が点数を決めたらチーム全員で喜び合う瞬間も楽しいです。

第3弾もお楽しみに!

部活動紹介!

第2弾!

好文学園 ハンドボール部 について、

部長の 久米央莉さん が答えます!

Q1. 正直、練習ってキツイですか?

しんどいですが、チーム全体で常に声を掛け合うことで練習の雰囲気が良くなり気持ちも上がるので、しんどいことも楽しくなります。声を出すことはプレーが上手い下手に限らず誰にでもできることですが、掛ける言葉によっても気持ちの持ちようが変わってきます。練習の雰囲気が良くなることによって集中力が増したり、強気にプレーすることができるので毎日の練習が意味のあるものになります!

Q2. 人間関係ってどんな感じですか?

やっぱりチーム競技なので意見が分かれる事がありますが、その度に話し合い、お互いの意見をぶつけ合う事で信頼しあえる関係を築くことができます!

そして、練習中や試合中は先輩、後輩の関係が無く、そのプレーに対しての意見を言うことで、相手の考えに合わせることができます。分からない事があれば、先輩や同級生、先生が教えてくれて部活以外の場所でも日常的にコミュニケーションを取る事が多いです。

Q3. なんでその部活に入ろうと思ったんですか?

私は中学校からハンドボール部に入っていましたが、あと一步のところまで全国大会を逃し、悔しくて高校でも続けようと思っていました。中学生の頃は、創部一期生ということで先輩がいなかったため、上下関係が分からず不安でした。しかし、練習に参加したときに優しく教えてもらえる、頼りがいのある先輩がいたので安心しました。そして、そんな先輩達のようになりたいと思い入部しました。

Q4. 部活をしていて楽しいことって何ですか?

試合に勝った嬉しさや、難しい事をたくさん練習して、できるようになった時の達成感です!それをチームプレーならではの動きで息を合わせて上手くいった時やシュートが決まった時、ディフェンスで自分から仕掛けて上手く守れた時など他にも楽しいと思う場面が沢山あります!それぞれが感じる楽しさは他にもあるので、それをみんなで共有して話す事も楽しいです!

第3弾もお楽しみに!